

第1回 台東区区民憲章策定区民会議 グループ会議

第3グループ 議事概要

4月13日(木) 19:00~21:00

台東区役所 1001 会議室

1. アンケート結果について

- ・ 地域住民が、区民憲章に対してどの程度関心があるのか知りたいので、各町会へのアンケートの配布数と回収数を教えてほしい。
- ・ 全体としては、アンケートの回収数、回答者の年齢構成ともに非常に良いと思う。
- ・ 問1の台東区のイメージについては、区民会議でのこれまでの議論と同じであるという印象がある。

2. 憲章の構成について

- ・ 憲章の構成は、定型(前文+本文)でよい。本文は、これまでの議論を踏まえると三箇条にまとめるのは難しく、七箇条では多すぎて覚えにくいことから、五箇条が望ましい。

3. 本文について

議論の方針について

- ・ 前文、本文に盛り込むべき内容については、アンケート回答率の上位項目を基本として、回答率の低い項目をまとめていく形で整理してはどうか。

骨子(柱立て)の集約化について

- ・ 「5 .」の「安全・安心」に関する項目には、自然環境の問題を盛り込むことも可能であることから、「9 .」の「自然環境」に関する項目と合体することが可能である。
- ・ 「6 .」の「笑顔があふれ～」については、お祭りや観光を強調し過ぎなければ生活面のにぎわいということで「4 .」の「にぎわい」に関する項目と統合が可能である。
- ・ 「2 .」の「思いやり」に関する項目については、「8 .」の「～近所づきあい～」と似通っているので統合が可能である。
- ・ 「1 .」の「おもてなし」に関する項目はアンケートの回答率は低いものの、これまでの区民会議で議論を重ねた言葉であるので、「4 .」の「にぎわい」に関する項目とは別立てにしてもよいのではないか。前文に盛り込んでもよいと思う。
- ・ 「3 .」の「歴史・文化」に関する項目については、これまでの区民会議での議論やアンケート結果からも、単独で本文の項目とすべきである。
- ・ 「7 .」の「夢や生きがい～」や「10 .」の「子どもや若者～」は、「4 .」の「にぎわい」に関する項目に統合できるのではないか。

骨子（柱立て）の順番について

- ・ 最初に謳うべき項目は、我々が最も重視したいものが望ましい。本文の最初と最後の項目が、見る人・聞く人の頭に残りやすいと思う。そうした場合、「歴史・文化」に関する項目を冒頭に置くことによって、他の地域にみられない台東区らしさを表現することができるのではないか。
- ・ 次にどちらかと言えば地域を意識とした「思いやり」に関する項目、そして比較的外向けの「思いやり」にあたる「おもてなし」に関する項目が続くとよい。
- ・ そして、最後に将来像として「安全・安心」に関する項目があるとよい。「安全・安心」には、「平和」や「感謝」などの気持ちも含まれるのではないだろうか。幅広く解釈できる言葉である。

< 第1回グループ会議における第3グループの討議結果（本文） >

歴史・文化

- ・ 先人の残した歴史や文化を大切に守り、育て、後世に伝えていくまち

思いやり

- ・ 自分のことよりも先に相手のことを思いやる心や、お互いに支え合う気持ちのあるまち
- ・ 困ったときは助け合い、楽しいときは喜びを分かち合える近所づきあいのあるまち

おもてなし

- ・ まちに来てくれる方を大切におもてなしするまち

にぎわい

- ・ お祭りや観光、働く人々によっていつもにぎわいのあるまち
- ・ 笑顔があふれ、元気な声がひびく、いきいきとしたまち
- ・ 夢や生きがいを実現することができるまち
- ・ 子どもや若者が元気に学び、働いているまち

安全・安心

- ・ 安全で、安心して暮らし続けられるまち
- ・ 身近な緑など自然環境を大切にするまち

4. 前文について

- ・ 「1 .」～「3 .」の「上野の森などの緑」「隅田川の流れ」「上野・浅草」という地名は、読む人にマイナスのイメージを抱かせる恐れがある上に、地名は時代によって移ろう可能性もあるため憲章には盛り込まない方がよい。
- ・ アンケートの回答率が高い「上野・浅草」については、「4 .」以下の「下町文化」や「下町情緒」などの言葉を使用して、読む人に「上野・浅草」のよいイメージを膨らませてもらった方が効果的である。
- ・ 具体的には、浅草をイメージする言葉としては「粋などの下町文化と伝統」「お祭りや観光によるにぎわい」「昔ながらの下町情緒」を、上野をイメージする言葉としては「明

治期からの歴史的な資産」「芸術や文化の発信地」を盛り込んでどうか。

- ・ 前文は、自然と本文の五箇条につながるような位置づけ・表現にしたい。
- ・ 現在、教育基本法の改正が議論されているが、「伝統の継承」や「文化の創造」といった方向性が重要視されている。区民憲章の前文を考案する際には参考にしてほしい。

< 第1回グループ会議における第3グループの討議結果（前文） >

浅草を表現する抽象的な言葉

- ・ 粹などの下町文化と伝統
- ・ お祭りや観光によるにぎわい
- ・ 昔ながらの下町情緒

上野を表現する抽象的な言葉

- ・ 明治期からの歴史的な資産
- ・ 芸術や文化の発信地

以上